

様式第二号の八 (第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2022年4月12日	
都道府県知事 (市長)	殿
提出者	
住 所 福岡市中央区天神四丁目3番30号 氏 名 福岡菱光株式会社 代表取締役 吉村太輔 電話番号 092-715-4591	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	福岡菱光株式会社福岡工場
事業場の所在地	福岡市東区東浜2丁目5番59号
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生コンクリート製造販売
②事業の規模	製造品出荷額 393百万円
③従業員数	8名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生場所→処分業者委託→路盤材等に再生



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 産業物管理組織図			
<pre> graph TD A[工場長 (廃棄物処理統括責任者)] --- B[製造課長 (廃棄物処理責任者)] B --- C[製造係] B --- D[試験係] B --- E[業務係] </pre>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (2021年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	汚泥
	排 出 量	900 t	546 t
	(これまでに実施した取組) 計画的納入		
② 計画	【目標】 2021年度実績より、1割削減		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	汚泥
	排 出 量	810 t	530 t
	(今後実施する予定の取組) 適正数量を把握した計画的納入		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガラスくず及び陶磁器くず：コンクリートくずが主体。		
③ 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートくずが主体なので、他の廃棄物が混入しないように管理をおこなう。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
—			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
—			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ ー 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ー	ー
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	ー t	ー t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ー	ー
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	ー t	ー t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2021 年度）実績】 注1 無機		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	汚泥
	全処理委託量	900 t	546 t
	優良認定処理業者への処理委託量	900 t	546 t
	再生利用業者への処理委託量	900 t	546 t
	認定熱回収業者への処理委託量	ー t	ー t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ー t	ー t
	(これまでに実施した取組)		
再生利用者に委託し廃棄物を減量する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず及び陶磁器くず	汚泥
	全処理委託量	810 t	530 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	810 t	530 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 戻りコンクリートの再利用		
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022年4月12日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者

住 所 福岡市中央区天神四丁目3番30号
氏 名 福岡菱光株式会社
代表取締役 吉村太輔
電話番号 092-715-4591

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2020年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	福岡菱光株式会社福岡工場
事業場の所在地	福岡市東区東浜2丁目5番59号
事業の種類	生コンクリート製造販売
産業廃棄物処理計画における計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日

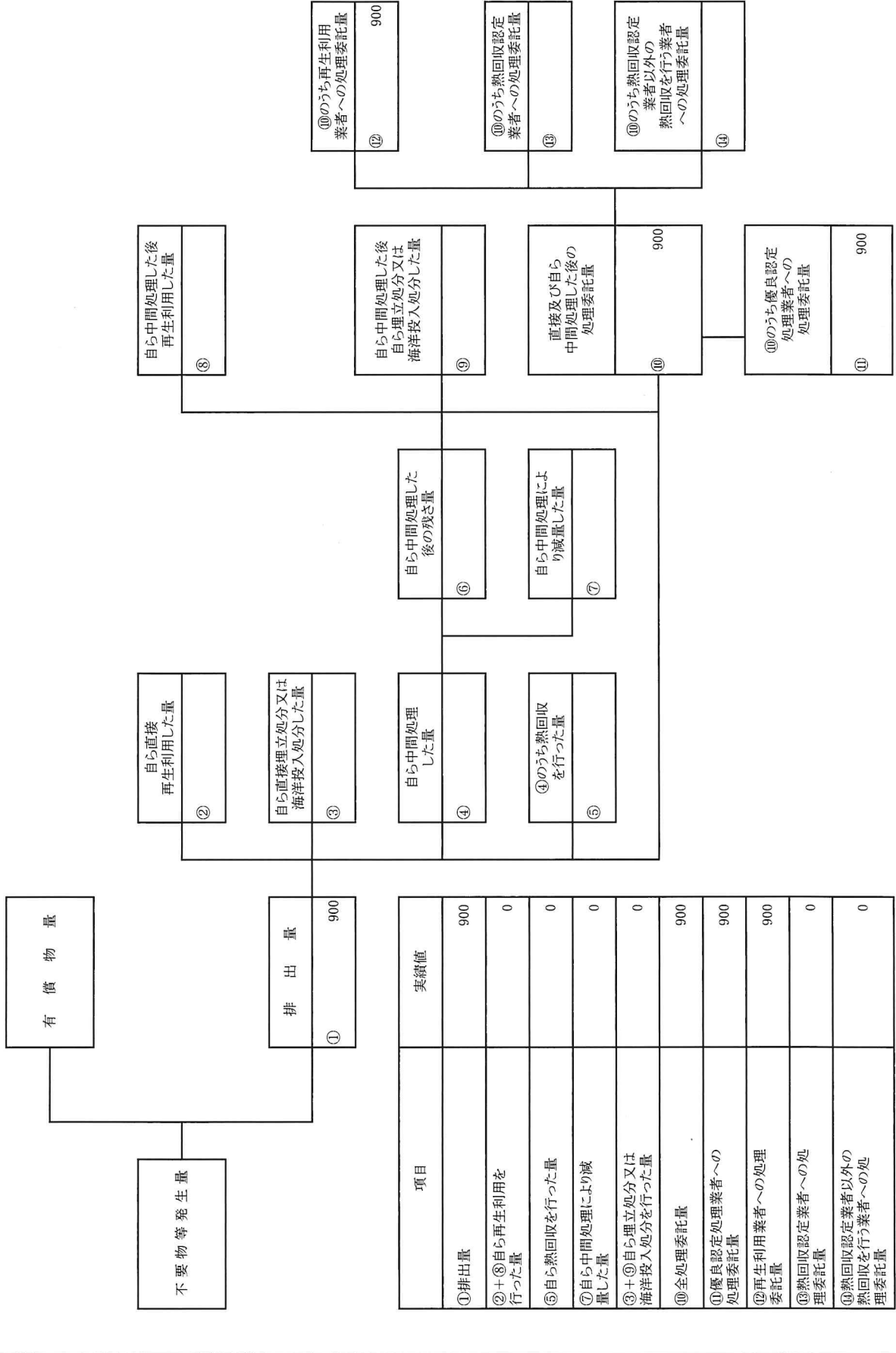
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,082 t	全処理委託量	2,082 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	優良認定処理業者への処理委託量	— t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	再生利用業者への処理委託量	2,082 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者への処理委託量	— t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t

※事務処理欄



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ガラスくず及び陶磁器くず)



有 債 物 量

不 要 物 等 発 生 量

排 出 量
① 900

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 900

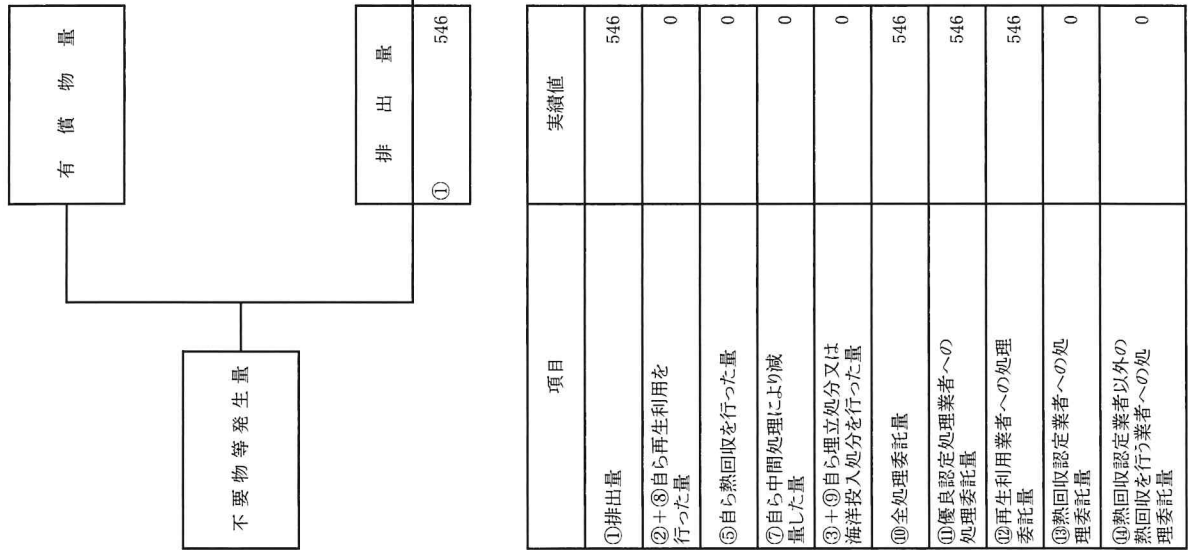
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 900

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 900

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：建設汚泥)



項目	実績値
①排出量	546
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	546
⑪優良認定処理業者への処理委託量	546
⑫再生利用業者への処理委託量	546
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0